

# 平成26年度 事業報告

## I 事業の総括

平成26年度は、3つの基本方針、1 県民が健康で活力ある生活を築くため、さらなる県民スポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を目指す。2 長年培った選手育成のノウハウを活かし、さらなる競技力の向上を図り世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成する。3 スポーツを通じた次代を担う青少年の健全育成を目指す。のもと、加盟団体及び関係機関・団体等と連携し、各種事業に積極的に取り組んだ。

公益1事業では、総合型地域スポーツクラブの育成・支援のほか、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会の開催、日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流派遣・受入事業などを成功裏にできた。公益2事業では、第69回国民体育大会、男女総合成績(天皇杯成績)第5位、女子総合成績(皇后杯成績)第10位と目標を達成することはできなかったが、「埼玉アイスアリーナ」の完成により、氷上スポーツの普及・振興と競技力の向上に関する新規事業の展開をすることができた。公益3事業では、第37回全国スポーツ少年団剣道流大会などをはじめ、各種全国・関東大会などの派遣を通じ、多くの成果を収めることができた。公益4事業では、アイスアリーナの完成に伴い、宿泊利用者をはじめ、多くの県民にご利用いただいた。

## II 事業報告

### 公益1 生涯スポーツ振興事業

#### 1 総合型地域スポーツクラブの育成推進

埼玉県教育委員会と連携・協力して、地域住民による自主的、主体的な総合型地域スポーツクラブの組織化を図るため次の3つを行い、総合型地域スポーツクラブの支援業務を行った。

##### (1) クラブアドバイザーの配置(2名)

日本スポーツ振興センターの支援を受け、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言ができる者を配置した。(日本体育協会の有資格者等)

##### (2) 生涯スポーツアシスタントの配置(1名)

クラブアドバイザーと連携をしてクラブ運営全般について助言をするとともに、生涯スポーツの普及・充実を図ることを目的に配置した。

##### (3) 広域スポーツセンター業務

埼玉県の委託を受け、主に総合型地域スポーツクラブに興味をもち、立ち上げようとしている人やスポーツクラブ等からの電話及び来所相談に対し専門的な助言を行うとともに、総合型地域スポーツクラブ等の要請に応じて会議等に参加し、専門的な助言を行う。

更に、総合型地域スポーツクラブ等の活動状況について適宜把握し、総合型地域スポーツクラブの活動実態に関する調査を行った。

#### 2 総合型地域スポーツクラブの支援業務

##### (1) 総合型地域スポーツクラブの設立支援

###### ア 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブへ設立に向けた普及・啓発活動

当該市町村のスポーツ関係担当者や町村教育委員会、クラブ等の説明会や会議に赴き、総合型地域スポーツクラブの意義や必要性等を説明する。併せて説明会の出席者等からクラブ設立に欠かせないキーパーソンの発掘を行った。

〔実施回数〕 延べ10回(4市町村)

〔実施会場〕 和光市、滑川町、宮代町、日高市の教育委員会等が定めた場所及びクラブが指定した会場

〔参加者〕 延べ40名(行政関係者及びクラブづくりに意欲のある者)

イ 創設支援クラブ等クラブ設立を目指す団体への指導・助言

〔事業内容〕 県内で総合型地域スポーツクラブの創設を目指した取り組みや、設立して活動しているスポーツクラブ等に対し、本会のクラブアドバイザー等がクラブ運営の指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ38回(16クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ152名(クラブの運営に関わる者)

※平成26年度、新たに設立したクラブ無し。

(2)総合型地域スポーツクラブの活動支援

本会のクラブアドバイザー等の指導・助言を経て設立した総合型地域スポーツクラブの活動状況や運営状況など現地ヒアリングを行い、一層の活性化を図るため指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ129回(88クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ206名(クラブの運営に関わる者)

(3)一般社団法人彩の国SCネットワークの支援

ア 総会の開催

〔実施期日〕 平成26年5月24日(土)

〔実施会場〕 浦和コミュニティセンター第15集会室

〔参加者〕 41クラブ57名

イ 協議会(クラブミーティング)の開催

〔実施期日〕 平成27年1月17日(土)

〔実施会場〕 武蔵丘短期大学

〔参加者〕 24クラブ67名

ウ ふあいぶるクラブフェスタ2014の開催

・バスケットボール夢教室&ミニバス交流会

〔実施時期〕 平成27年1月24日(土)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者数〕 105名

(4)スポーツ指導者等の派遣

総合型地域スポーツクラブ等からの要請に応じて、スポーツのルールや技術、スポーツ医学、プログラムの企画立案、クラブの管理運営等についての専門的知識を有する人物を派遣した。

〔実施回数〕 10事業 10名派遣

〔実施会場〕 クラブ等が指定した会場。

〔参加者〕 約300名(1事業平均30名)

(5)埼玉県クラブマネジャー・日本体育協会公認アシスタントマネジャー養成講習会の開催

総合型地域スポーツクラブの設立や円滑な運営とクラブ員が充実したクラブライフを送ることができるよう、経営能力・運営能力・企画立案能力等を備えた人材の養成を行うため

の講習会を開催した。

なお、同講習会修了者のうち希望者が日本体育協会公認アシスタントマネージャー検定試験を受験した。

〔実施時期〕 平成26年6月28日(土)・29日(日)・7月6日(日)

〔実施場所〕 スポーツ総合センター 301・302研修室

〔参加人数〕 18名(うち、公認アシスタントマネージャー修了者18名)

#### (6) 広報活動

ア 総合型地域スポーツクラブに係わる情報提供

イ ホームページの掲載・更新

ウ 広報啓発用パンフレットの作成

#### 3 生涯スポーツ・相談業務の受託

生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ人材バンクの運用業務や、健康体力づくりに関する業務を行った。

##### (1) スポーツリーダーバンクの運営及び運営委員会の設置

ア 平成26年度登録者 3,036名

活動依頼者数 54名

総依頼件数 106件

イ 運営委員会

〔実施時期〕 平成26年7月16日(水)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 会議室

〔参加委員〕 8名

ウ 登録者研修会

〔実施時期〕 平成27年1月18日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂

〔参加者〕 スポーツリーダーバンク登録者 120名

##### (2) スポーツボランティアバンクの運営及び運営委員会の開催

ア スポーツボランティア情報発信

〔依頼件数〕 22件

〔活動人数〕 539名

イ 運営委員会(スポーツリーダーバンクの運営委員会と兼ねる)

##### (3) 生涯スポーツリーダー研修会の開催

〔実施期日〕 平成26年5月11日(日) 2講座

平成26年6月15日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び多目的室・アリーナ(両日)

〔参加者〕 平成26年5月11日(日) 144名

平成26年6月15日(日) 144名

##### (4) スポーツ医・科学研修会の開催

〔実施期日〕 平成26年10月5日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂・アリーナ

〔参加者〕 101名

##### (5) 運動競技者体力測定の実施

〔実施期日〕 第1回 平成26年11月23日(日)

第2回 平成26年12月14日(日)

第3回 平成26年12月21日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室(全日)

〔参加人数〕 第1回 フェンシング高校推薦選手 14名  
埼玉県スキー連盟推薦選手 6名  
第2回 ウエイトリフティング高校推薦選手 15名  
県立熊谷女子高校剣道部 12名  
第3回 空手道高校推薦選手 14名  
県立飯能高校陸上競技部 10名

#### 4 生涯スポーツ地域振興助成事業の実施

県内広域地区の各種スポーツ振興を促進し、県内の地域スポーツを振興するため、二市町村以上の団体の交流事業に助成をした。

〔実施時期〕 平成26年4月21日(月)から平成27年3月22日(月)

〔実施会場〕 飯能ゴルフ倶楽部他18会場

〔参加者〕 14市町 19事業 9,327名

〔助成金額〕 定額100,000円

(総額の1/2助成：一事業総額200,000円以上)

#### 5 市町村体育協会連絡会議の開催

〔実施期日〕 東部：平成26年6月30日(月)14:00～

西部：平成26年7月9日(水)14:00～

南部：平成26年7月2日(水)14:00～

北部：平成26年7月8日(火)14:00～

〔実施会場・参加者〕 東部：羽生市民プラザ 40名

西部：吉見町フレサよしみ 52名

南部：和光市総合体育館 36名

北部：熊谷市商工会館 26名

#### 6 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会の開催

##### (1) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(指導員)

県内各地域におけるスポーツの振興を図るため、各競技別の指導者(指導員)の養成を行った。

##### ア バスケットボール

〔実施期間〕 平成26年10月13日～12月7日(6日間)

〔参加者数〕 51名

##### イ ソフトテニス

〔実施期間〕 平成26年11月2日～平成27年1月25日(5日間)

〔参加人数〕 26名

##### ウ ソフトボール

〔実施期間〕 平成26年11月16日～11月30日(5日間)

〔参加人数〕 29名

##### エ なぎなた

〔実施期間〕 平成26年11月23日～平成27年2月1日(6日間)

〔参加人数〕 28名

オ 山岳(独自事業)

〔実施期間〕 平成26年9月28日～平成27年1月18日(5日間)

〔参加人数〕 11名

合 計 145名

(2) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(上級指導員)

ア 山岳(独自事業)

〔実施期間〕 平成26年9月28日～平成27年1月18日(5日間)

〔参加人数〕 5名

(3) 日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会

公益1-2-(5)に掲載済み

7 県民総合体育大会及び埼玉県駅伝競走大会の実行委員会の設置と支援

(1) 平成26年度第27回県民総合体育大会の開催

「埼玉県実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会・各市町村・各市町村教育委員会・各市町村体育協会・各市町村レクリエーション協会・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〔実施時期〕 通年(参加する団体の大会全てが県民総合体育大会の一部となります)

〔参加人数〕

ア 競技部門 292大会 162,952名

・本会加盟競技団体・県高等学校体育連盟大会・県中学校体育連盟大会・県高等学校野球連盟大会・県スポーツ少年団大会・特別支援学校大会・ふれあいピック大会・障害者スポーツ大会関係団体

イ コミュニティー部門 69大会 25,750名

ウ レクリエーション部門 26大会 11,150名

エ 県レク協加盟種目団体大会・県小体連地区スポーツ大会

102大会 182,298名

オ スポーツフェスティバル大会 6,833名

総計 489大会 大会参加者総数 388,983名

(2) 埼玉県駅伝競走大会

「埼玉県駅伝競走大会実行委員会」

埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県学校体育協会・読売新聞東京本社さいたま支局・さいたま市・上尾市教育委員会・桶川市教育委員会・北本市教育委員会・鴻巣市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷市・熊谷市教育委員会

ア 第5・6部(中学生：兼全国中学校駅伝大会予選)

〔実施期日〕 平成26年11月8日(土)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び特設周回コース

〔参加者〕 5部 中学校男子 63チーム(6区 18.26km)

6部 中学校女子 63チーム(6区 12.26km)

イ 第1～4部

〔実施期日〕 平成27年2月1日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園他特設コース(スタート：さいたま新都心)

〔参加者〕	1部 一般男子	21チーム(新都心—熊谷	6区	42.195km)
	2部 市町村男子	23チーム(新都心—熊谷	6区	42.195km)
	3部 高校男子	32チーム(新都心—熊谷	6区	42.195km)
	4部 高校・一般女子	18チーム(鴻巣—熊谷	5区	20.7km)

## 8 埼玉県スポーツ振興まちづくり推進会議との提携

### (1) スポーツ通勤の促進

スポーツ振興課と連携し、リーフレット配布やスポーツ総合センター内へのポスター掲示。また、埼玉サイクルエキスポ2014に人員派遣をするとともに、動体視力測定機器の無料貸出しを行った。

### (2) 「県民スポーツの日」連携事業

「県民スポーツの日」推進委員会に参画し、県民への普及を図った。

## 9 スポーツ活動の支援事業の充実

### (1) 国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進活動の実施

国民体育大会に本県を代表して参加する監督・選手が安心して大会に望めるように、日本体育協会が実施する国民体育大会傷害補償制度の加入促進を図った。

〔加入実績〕 国民体育大会参加者傷害補償制度加入者数 1, 142名

### (2) 秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会の支援

主催：秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会実行委員会(構成メンバー：埼玉県自転車競技連盟・埼玉県教育委員会)

〔実施期日〕 平成26年9月28日(日)

〔実施会場〕 秩父市特設周回コース

〔参加者数〕	部 門	距離	参加者数
	一般男子	75.3km	73名
	高校生	42.9km	89名
	市民レーサーA	42.9km	70名
	市民レーサーB	42.9km	69名
	市民レーサーC	21.6km	85名
	マスターズ	21.6km	36名
	市民レーサーマスターズ	21.6km	38名
	女子	10.8km	21名
	中学生	10.8km	9名
	9部門		490名

## 10 スポーツ関係団体運営補助事業の実施

加盟団体に対して、その活動が円滑に行われるように各団体の運営費を補助した。

### (1) 本会加盟団競技団体運営補助事業

市町村体育協会：一市町村40,000円+推計人口(1月1日付)×1.5円

競技団体：一律150,000円

### (2) 学校体育団体等補助事業

〔対象団体〕 埼玉県学校体育協会・埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟・埼玉県女子体育連盟・埼玉県小学校体育連盟・埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会、7団体

## 11 顕彰事業

### (1) 埼玉県体育賞

埼玉県の体育・スポーツの振興・発展に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、埼玉県体育賞を贈りその榮譽をたたえた。

功労賞：長年にわたり体育・スポーツの指導に精通し、著しい功績をあげ、他の者の模範である者で、地域の体育・スポーツの普及・発展に寄与した者を表彰した。

優秀選手賞：一般及び中学生・高校生(またはチーム)が、オリンピック大会・国際大会及び全国大会等で優勝した者(またはチーム)と3位まで入賞した者(またはチーム)を表彰した。

栄光賞：国際競技会・国内競技会において、特に傑出した競技成績を収めたチーム・団体(栄光旗)と個人(栄光楯)を表彰した。

会長特別賞：国際競技会・国内競技会において、特に傑出した競技成績を収め、選考委員会が認めたチーム・団体・個人を表彰した。

〔実施時期〕 平成27年3月14日(土)

〔実施会場〕 さいたま共済会館ホール

〔受賞者〕 受賞者総数：53団体(426名) 個人274名 合計700名

#### ア 功労者表彰

競技団体 37名 市町村体育協会 50名 功労賞総数 87名

#### イ 優秀選手賞

国際大会 優勝 個人 16名  
準優勝 2団体(2名) 個人 16名  
三位 1団体(3名) 個人 18名  
入賞 個人 3名

全国大会 優勝 23団体(226名) 個人 80名  
準優勝 8団体(48名) 個人 27名  
三位 19団体(147名) 個人 25名

#### ウ 栄光賞

栄光旗 秀明英光高等学校 水球部

栄光楯 瀬戸 大也(JSS毛呂山スイミングスクール：水泳)

矢島 優也(春日部共栄高等学校：水泳)

田中 航希(越谷市立富士中学校：水泳)

山崎弥十郎(埼玉栄高等学校：レスリング)

林田 リコ(杉戸町立広島中学校：ソフトテニス)

埼玉県立ふじみ野高等学校体操競技部(体操)

花咲徳栄高等学校レスリング部(レスリング)

大崎電気工業株式会社ハンドボール部(ハンドボール)

#### エ 会長特別賞

佐藤 千夏(全国中学校水泳競技大会 400m・800m自由形 優勝：水泳)

遠藤 優(FIFA U-17女子ワールドカップコスタリカ2014 優勝：サッカー)

南 萌華(FIFA U-17女子ワールドカップコスタリカ2014 優勝：サッカー)

松本真未子(FIFA U-17女子ワールドカップコスタリカ2014 優勝：サッカー)

長野 風花(FIFA U-17女子ワールドカップコスタリカ2014 優勝：サッカー)

加藤 凌平(第45回世界体操競技選手権大会男子団体総合 準優勝：体操)  
 遠藤 大由(第28回世界男子バドミントン選手権大会(トマス杯)優勝：バドミントン)  
 上田 拓馬(第28回世界男子バドミントン選手権大会(トマス杯)優勝：バドミントン)  
 田児 賢一(第28回世界男子バドミントン選手権大会(トマス杯)優勝：バドミントン)  
 鈴木 猛史(第11回冬季パラリンピック競技大会 回転座位優勝：アルペンスキー)

## (2) 体育優良児童生徒表彰

県内の小・中・高校の卒業予定の児童・生徒で、よく体育・スポーツを理解・愛好し、平素、熱心にこれらを実践している者のうち、特に健康状態・運動能力・スポーツマンシップに秀いで学業成績良好にして体育的見地より全校の模範となる者を表彰した。

〔実施会場〕 各学校の施設。

〔実施時期〕 原則、各校の卒業式。

〔被表彰者数〕	表彰者数	男子	女子	合計(学校数)
高等学校等	224名	201名	425名(240校)	
中学校	367名	389名	756名(394校)	
小学校	523名	529名	1,052名(554校)	
合計	1,114名	1,119名	2,233名(1,188校)	

※本会関係者 生涯スポーツ功労者表彰(文部科学大臣)【所属団体】

瀬尾直朝氏 【鴻巣市体育協会】

三村喜宏氏 【吉見町体育協会】

浅見邦男氏 【鶴ヶ島市体育協会】

平野新一氏 【一般社団法人毛呂山町体育協会】

## 12 広報・普及活動事業

### (1) 「スポーツ埼玉」誌の発刊

本会広報誌「スポーツ埼玉」は、本県が取り組んでいるスポーツ施策や本会が行った講演やシンポジウムなどを掲載する他、国民体育大会埼玉県選手団の活躍(及び成績)、県内の指導者が進める本、本県の体育・スポーツの発展に人生を捧げた偉人などの紹介と多岐にわたってスポーツ情報の発信をした。

〔発刊及び作成部数〕 年4回(No.265・No.266・No.267・No.268) 各8,000部

〔主な配布場所〕 県理容組合加盟店、県内ゴルフ練習場、本県登録のスポーツドクター、県内金融機関(埼玉りそな・武蔵野・埼玉縣信用金庫・JAバンク埼玉)県内各店舗、県内小中高校及び大学、県内公共スポーツ施設、本会支援企業、総合型地域スポーツクラブ、県内図書館 他

### (2) IT及びホームページの活用と充実

ホームページを活用し、ブログ式による各種情報の提供をはじめ、スポーツ大会やスポーツ活動を撮影した写真提供などの充実を図った。

### (3) キャッチフレーズの活用

ア 各種諸事業での横断幕の活用。

- ・スポーツ総合センターロビーに掲示
- ・秩父宮自転車道路競走大会に掲示
- ・埼玉県駅伝競走大会(陸上競技場)に掲示

イ 封筒への刷り込み。

ウ スポーツ少年団種目別大会等での明記(掲示)。



- ・全ての実施要項等に明記

#### (4) 懸垂幕の活用

本会キャッチフレーズの啓発活動に取り組んだ他、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会や埼玉アイスアリーナオープンについて広く県民にPRした。

[主な掲示物]

- ・埼玉アイスアリーナオープンの掲示
- ・スポーツ総合センターの掲示
- ・キャッチフレーズ(まず参加たのしくスポーツみんなが主役)の掲示
- ・日本スポーツマスターズ2014大会の掲示

#### (5) 東京2020オリンピック・パラリンピック招致活動への支援

- ・招致委員会から提供された横断幕、幟旗の設置およびPRポスターの掲示

### 13 埼玉県立武道館の指定管理

#### (1) 株式会社サイオーとの共同事業体で指定管理。

#### (2) 県立武道館の主催事業について協力・支援。

県立武道館が、スポーツへの親しみや地域との連携を醸成するため、自主事業の活動を支援した。

##### ア スポーツフェア(体協・武道館祭り)

[実施時期] 平成26年5月18日(日)

[実施会場] 埼玉県立武道館(全館)及びスポーツ総合センターアリーナ他

[参加者] 1,500名(武道館教室生及び地域住民)

##### イ 元日稽古会

[実施時期] 平成27年1月1日(元日)

[実施会場] 埼玉県立武道館(全館)

[参加者] 4競技 464名(武道館教室生)

##### ウ 県立武道館「オリンピック競技大会柔道メダリストの青少年柔道講習会」

[実施期日] 平成27年2月8日(日)

[実施会場] 埼玉県立武道館第一道場(畳の部屋)

[参加者] 県内中学生 308名

##### エ 県立武道館「全日本優勝者の青少年剣道講習会」

[実施期日] 平成26年10月26日(日)

[実施会場] 埼玉県立武道館

[参加者] 231名(県内中学校剣道部部員)

### 14 スポーツ活動の安全管理

#### (1) 体育協会主催行事にかかる賠償責任保険制度の活用

年々、スポーツ傷害やスポーツ事故に対し、主催者に対する事故等への賠償責任を問われる判例が出される中、県民がスポーツ活動を安心して取り組める環境を整えるため、本会及び加盟団体が加入した。

なお、平成26年度は該当する事故はなかった。

#### (2) スポーツ傷害保険の活用

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にスポーツ安全協会(傷害保険)の活用を呼びかけ、安心したスポーツ活動の推進を図った。

#### (3) リスクマネジメントに係る研修会の促進

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にリスクマネジメントに係る研修会を行った。

15 自己財源の確保

(1) 一般寄付

本会の財政基盤を充実させ、県内スポーツ団体の活性化を図るため募金活動を行った。

・埼玉県信用金庫協会

(2) 賛助会制度の充実

次代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ活動の充実は、活力溢れる郷土埼玉や「スポーツ王国埼玉」づくりに最も重要かつ不可欠と確信し、より充実した事業の展開を図るため、本趣旨にご賛同くださる方々を募った。

・法人 53団体 ・個人 61名

16 日本スポーツマスターズ2014 埼玉大会の開催(8・9月)

(1) 13競技種目大会の開催

開会式：平成26年9月19日(金) 浦和ロイヤルパインズホテル

競 技	日 程	会 場	参加者数
水泳	8月30日(土)・31日(日)	川口市青木町公園総合運動場プール	1,003名
サッカー	9月20日(土)～23日(火)	埼玉スタジアム2002 他	343名
テニス	9月20日(土)～23日(火)	大宮第二公園テニスコート	330名
バレーボール	9月20日(土)～23日(火)	さいたま市記念総合体育館 他	1,521名
バスケットボール	9月20日(土)～23日(火)	深谷市総合体育館・本庄市総合体育館	1,124名
自転車競技	9月20日(土)・21日(日)	埼玉県大宮公園双輪場	189名
ソフトテニス	9月20日(土)～22日(月)	熊谷さくら運動公園テニスコート	339名
軟式野球	9月20日(土)～22日(月)	埼玉県大宮公園野球場 他	671名
ソフトボール	9月20日(土)～22日(月)	戸田市彩湖・道満グリーンパークソフトボール球場 他	1,276名
バドミントン	9月20日(土)～22日(月)	久喜市総合第1体育館・第2体育館	338名
空手道	9月20日(土)～22日(月)	埼玉県立武道館	557名
ボウリング	9月20日(土)～22日(月)	新狭山グランドボウル	281名
ゴルフ	9月18日(木)・19日(金)	霞ヶ関カンツリー倶楽部	286名

(2) 日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流派遣・受入

・派遣事業

〔実施期日〕平成26年10月30日(木)～11月5日(水)

〔実施場所〕大韓民国江原道

〔派遣者数〕本部役員 2名

サッカー 19名・テニス 9名・バレーボール 18名・バスケットボール 18名・自転車競技 9名・ソフトテニス 13名・軟式野球 19名・ソフトボール 19名・バドミントン 9名・ボウリング 9名

(10競技 142名)

・受入事業

〔実施期日〕平成26年9月18日(木)～24日(水)

〔実施場所〕埼玉県内 ※スポーツマスターズ2014埼玉大会へ参加

〔受入者数〕本部役員 7名

サッカー 19名・テニス 18名・バレーボール 17名・バスケットボール 18名・自転車競技 18名・ソフトテニス 22名・軟式野球 19名・ソフトボール 18名・バドミントン 18名・ボウリング 17名  
(10競技 184名)

## 17 スポーツ教室の開催

### (1) スケート教室

アイスアリーナが整備されることにより、今まで本県は難しかった氷上スポーツ活動の充実が図れることから、新たなスポーツ活動を提供し、県民のニーズに応えるとともに、氷上スポーツの普及と強化が図られた。

#### ア 彩の国プラチナキッズスケート教室(プラチナキッズ体験事業兼)

〔実施期日〕 平成26年10月25日(土)・10月26日(日)計2日

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 計118名

#### イ 第1回アイスホッケー体験教室(プラチナキッズ体験事業兼)

〔実施期日〕 平成26年11月22日(土)～12月28日(日)計4日

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 計40名

#### ウ 第2回アイスホッケー体験教室(募集事業)

〔実施期日〕 平成27年2月7日(土)～3月29日(日)計4日

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 計61名

※平成26年度新規事業

## 18 埼玉県わくわく体力向上コンソーシアム

文部科学省委託事業の平成26年度地域を活用した学校丸ごと子どもの体力推進事業(コンソーシアムによる体力向上の取組の実施)を、埼玉県教育委員会、埼玉県体育協会、埼玉県レクリエーション協会、埼玉大学で「埼玉県わくわく体力向上コンソーシアム」を立ち上げ、「健やかな体の育成」・埼玉の子供 朝から1日もりもり・わくわく推進事業を実施した。

### (1) 埼玉県わくわく体力向上コンソーシアム設立総会

平成26年 6月20日(金)

### (2) 子どもの体力向上実施委員会

第1回 平成26年 7月22日(火)

第2回 平成26年10月22日(水)

第3回 平成26年11月14日(金)

第4回 平成27年 1月20日(火)

### (3) 埼玉県わくわく体力向上コンソーシアム実績報告会

平成27年 3月25日(水)

## 公益2 競技力向上事業

### ◆競技力向上事業

#### 1 国民体育大会

##### (1) 埼玉県予選会の実施

国民体育大会に参加する競技団体に対して公正で公開された選考会の運営を指導・監督した。

##### (2) 関東ブロック大会選手団の編成及び派遣

〔競技会場〕 栃木県内

〔実施期日〕 平成26年8月

(各競技により日程が異なる)

〔派遣人数〕 33競技 監督・選手761名

##### (3) 第69回国民体育大会本大会<陸上競技含む37競技>

〔競技会場〕 長崎県11市4町及び県外3市町

〔実施期日〕 平成26年9月7日(水)～14日(日)(水泳競技・カヌー競技)

平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

〔参加人数〕 役員・監督・選手595名

〔成績〕 天皇杯 第5位 1,702.5点

◎競技別天皇杯獲得団体 3競技団体

皇后杯 第10位 662.0点

##### (4) 第70回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会

〔競技会場〕 群馬県前橋市他

〔実施期日〕 平成27年1月28日(水)～2月1日(日)

〔参加人数〕 役員・監督・選手81名

##### (5) 第70回国民体育大会スキー競技会

〔競技会場〕 群馬県片品村

〔実施期日〕 平成27年2月20日(金)～23日(月)

〔参加人数〕 役員・監督・選手31名

##### (6) 第69回国民体育大会表彰式

〔実施期日〕 平成26年11月26日(水)

〔実施会場〕 埼玉会館小ホール

〔参加者数〕 第69回国民体育大会入賞者及びその関係団体・関係者約250名

〔成績〕 競技別天皇杯獲得団体(3競技団体)

・一般社団法人埼玉県水泳連盟・埼玉県野球連盟・埼玉県バドミントン協会  
入賞者総数：388名

第1位 68名 第2位 68名 第3位 61名

第4位 24名 第5位 112名 第6位 12名

第7位 23名 第8位 20名

##### (7) 国民体育大会功労賞特別表彰(公益財団法人日本体育協会)

平成26年度 公益財団法人埼玉県剣道連盟 山中 茂樹 氏

## 2 第1期別強化訓練事業

国民体育大会での活躍を期するため、次の強化事業について助成(補助)した。

### (1)本大会強化訓練事業

競技力の向上とスポーツマンシップの下に、フェアプレイ精神の高揚を図り埼玉県を代表するに相応しい選手の育成・強化を図った。

### (2)アスリート育成強化事業

国民体育大会をはじめ国内外の競技大会で活躍できる選手を対象に、より厳しい環境の中で実践的な強化訓練をし、世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

## 3 第2期別強化訓練事業

本大会で達成できなかった課題を精査し、第69回国民体育大会に向けて新たな戦力(選手)の発掘と育成を行った。

[助成団体] 第69回国民体育大会本大会競技別天皇杯・皇后杯獲得22団体に補助した。

## 4 スポーツ環境整備事業

### (1)冬季競技重点施策〔助成(補助)事業〕

強化訓練会場(施設)の無い冬季競技(スケート・アイスホッケー・スキー)に対し、強化訓練に不可欠なスポーツ活動の会場を確保し強化を図った。

[助成団体] 冬季3競技(スケート・アイスホッケー・スキー) 約150名

[助成事業の対象期間] 各競技団体毎に4月から翌年3月の祝祭日を中心に実施。

[助成事業の開催場所]

スケート: 東武川越スケートリンク、軽井沢スケートリンク、Mウエーブ 他

アイスホッケー: 東武川越スケートリンク

スキー: 菅平高原スキー場、八幡平スキー場 他

## 5 支援スタッフサポート事業

### (1)医学サポートスタッフ派遣補助事業

国民体育大会に出場するチームに、スポーツドクターやトレーナーを帯同させる費用を助成した。 9競技11名

### (2)競技別支援スタッフの派遣

国民体育大会において本県選手団が安心して競技会に臨める環境を整えるため、競技団体からの推薦者を埼玉県選手団の支援スタッフに委嘱し、派遣にかかる費用を助成した。

ア 会長指名派遣: 15競技16名(本大会15名冬季大会1名)

イ 支援スタッフ派遣者: 27競技27名(本大会26名・冬季大会1名)

ウ 競技団体負担派遣者: 15競技50名(派遣にかかる費用は競技団体負担)

## 6 競技団体指定クラブ強化事業〔助成(補助)事業〕

国民体育大会をはじめ、全国規模の大会や選手権大会などで優秀な成績を収めた選手を輩出しているクラブまたは今後期待されるクラブの選手強化事業に対して助成した。

28競技65クラブ

## 7 ジュニア育成補助事業

### (1)彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業〔助成(補助)事業〕

各競技団体と連携して、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施し、県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、彩の国アスリートの育成を図る事業に対して助成した。

[助成実績] 36競技3,200名

(2)タレント発掘育成事業【委託】(彩の国PlatinumKids発掘育成事業)

県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力が特に優れた子供達を発掘、24・25年度に認定した5・6年生と合わせ育成した。

また、本年度より「ジュニア強化担当者」を各競技団体から選出をし、「彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業」との連携を図り、ジュニア層の一環指導に取り組んだ。

ア ジュニア強化担当者会議

開催期日：平成26年12月19日(金) 会場：スポーツ総合センター

イ 彩の国PlatinumKids発掘育成事業

〔育成プログラム〕平成26年4月26日(土)から平成27年3月22日(日)計14日

〔主な内容〕 トップアスリート指導(陸上競技・レスリング)、身体能力プログラム、医学・食育プログラム、知的能力プログラム、体験教室(13競技22日、延べ470名参加)、対外試合(陸上競技・ラグビー)

〔参加者〕平成26年度認定者89名(4年生:30名、5年生:30名、6年生:29名)

8 中・高体連育成強化事業の実施〔助成(補助)事業〕

中・高校の連携により有望選手の早期発掘と県内定着を図り、世界に羽ばたく彩の国アスリートの登竜門である、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会をとおして世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

〔助成対象団体〕 埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟

〔成績〕

(1)平成26年度全国高等学校総合体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	3団体	3団体	5団体	6団体	17団体
女子	1団体	1団体	4団体	4団体	10団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	8名	10名	19名	27名	64名
女子	6名	8名	12名	16名	42名

(2)平成26年度全国中学校体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	1団体	0団体	3団体	3団体	7団体
女子	0団体	0団体	5団体	5団体	10団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	5名	4名	4名	14名	27名
女子	5名	5名	13名	5名	28名

9 公益財団法人日本体育協会公認コーチ取得の促進

国民体育大会における監督等に対する公認スポーツ指導者資格登録の完全義務化に対応するとともに、競技力向上を担当する公認コーチの養成を促進した。

〔対象者〕 陸上競技2名・ホッケー1名・体操1名

10 埼玉県国民体育大会候補選手強化特別委員の委嘱

県教育委員会と連携・協力し、より一層の競技力向上を図る為、当該年度の国体候補選手、監督、指導者の所属する高等学校長及び中学校体育連盟会長等を強化特別委員として委嘱し、選手の練習環境整備をはじめ各種協議を行った。

〔実施期日〕平成26年6月4日(水)

〔実施会場〕 県民健康センター

〔委員の委嘱〕 143校 143名

11 埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議の開催

(1) 埼玉県強化コーチ研修会

各競技団体の競技力担当者及び国民体育大会監督候補者を対象に、トレーニングや技術指導等に関する研修をした。

〔実施時期〕 平成26年7月1日(火)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者132名

〔講演内容〕 『スポーツ選手のメンタルマネジメント』

須田和也氏(共栄大学教育学部教授)

『ドーピング防止研修会』

高橋邦泰氏(埼玉県立大学共通教育科教授)

(2) 国民体育大会必勝対策会議

第69回国民体育大会関東ブロック大会突破の見通しと第69回国民体育大会本大会『長崎がんばらんば国体』での入賞予想及び各競技団体の戦力状況と強化策について確認、分析して必勝態勢の確立を図った。

〔実施期日〕 平成26年7月1日(火)

〔実施会場〕 全体会：スポーツ総合センター講堂

分科会：スポーツ総合センター研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者125名

※ 埼玉県強化コーチ研修会と同時開催

12 競技団体長・支援企業等協議会

本県の競技力を支える支援企業・大学等と競技団体関係者が一堂に会し、更なる競技力向上のため相互に連携し協力体制の確立を図った。

〔実施時期〕 平成27年1月9日(金)

〔実施会場〕 浦和ロイヤルパインズホテル

〔参加者〕 支援企業22社26名、競技団体及び本会役員等47名 計73名

13 埼玉県スポーツ指導者研修会

埼玉県を所属とする、日本体育協会公認スポーツ指導者及び競技団体強化担当指導者の資質の向上と活動の促進を図るとともに、公認スポーツ指導者制度に基づいた義務研修を実施した。

〔実施時期〕 平成27年2月7日(土)・8日(日)

〔実施会場〕 国立女性教育会館(通称：NWE C(嵐山町))

〔参加者〕 各競技団体推薦者 28名

日本体育協会公認指導者 376名(延べ)

〔研修内容〕 スポーツ指導者研修会：第1部

講演：『オリンピックに賭けた人生』 三宅 義信 氏

スポーツ科学委員会パネルディスカッション

『スポーツと体罰～自立した選手の育成～』

パネリスト 村松 浩 氏

パネリスト 柳田 信也 氏

パネリスト 皆川 幸穂 氏

司 会 小川 貴 氏

スポーツ指導者研修会：第2部

講 演：『スポーツと視覚』 枝川 宏 氏

スポーツ科学委員会シンポジウム

『トップアスリートへの道』 山郷のぞみ 氏

14 競技別義務研修

県内の日本体育協会公認スポーツ指導者で組織する、埼玉県スポーツ指導者協議会と連携し、協議会登録指導者を対象に、競技特性に応じた日本体育協会公認スポーツ指導者の義務研修を開催するための費用を助成した。

〔助成団体〕 埼玉県スポーツ指導者協議会の競技別指導者協議会 12団体

15 国際競技派遣事業

本県競技団体所属の選手が、日本を代表して国際大会に出場する際の経費について、定額補助を行った。

〔助成対象〕 7競技63名(陸上競技8名・水泳25名・ボクシング3名・レスリング9名・ハンドボール8名・バドミントン4名・近代五種6名)

16 埼玉県選手強化対策委員会要覧及びコーチのしおりの作成

国民体育大会の強化事業に役立てるため、埼玉県選手強化基本方針や第69回国民体育大会強化基本計画等を取り纏めた埼玉県選手強化対策委員会要覧を作成した。

また、国民体育大会本大会終了後には、大会の結果を分析したデータを取り纏め、今後の強化事業に役立てるためコーチのしおりを作成した。

〔発刊時期〕 選手強化対策委員会要覧：平成26年7月

コーチのしおり：平成27年3月

〔配布先〕 47競技団体及び教育関係機関

◆スポーツ科学研究事業

スポーツを医学的・科学的・コーチング・ドーピング防止の見地から研究し、競技力の向上と県民の健康の増進と生涯スポーツの振興を図ります。

17 ドーピング防止教育啓発事業

高等学校総合体育大会及び国民体育大会結団式並びに国民体育大会選手選考会議・各種研修会等においてドーピング防止教育・啓発研修を実施致した。

〔実施時期〕 コーチ研修会：平成26年7月1日(火)

高校総体結団式：平成26年7月14日(月)

国民体育大会選考会議：平成26年9月3日(水)

国民体育大会結団式・壮行会：平成26年9月17日(水)

ドーピング防止ホットライン：通年

〔実施会場〕 コーチ研修会：スポーツ総合センター 講堂他研修室

高校総体結団式：埼玉会館大ホール

国民体育大会選考会議：スポーツ総合センター 講堂

国民体育大会結団式：埼玉会館 大ホール

ドーピング防止ホットライン：通年

〔参加者〕 コーチ研修会：国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者132名

高校総体結団式：インターハイ出場選手・関係者約800名

国民体育大会選考会議：競技団体役員・監督約120名



国民体育大会結団式：本大会出場選手・監督約400名

ドーピング防止ホットライン：問い合わせ件数185件(延べ550品目)

#### 18 国体選手(彩の国アスリート)の健康管理事業

(1) 下記競技の国体候補選手に対して、体力測定及びメディカルチェック並びに心理・栄養サポートを三年間継続し、競技力の向上を図った。

〔対象競技〕 フェンシング 平成26年11月23日(日)

ウエイトリフティング競技 平成26年12月14日(日)

空手道競技 平成26年12月21日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室

〔参加者〕 フェンシング競技14名 ウエイトリフティング競技15名  
空手道競技 14名

(2) 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：問診票によるメディカルチェックの実施。

〔実施時期〕 配布：平成26年7月 回収：平成26年8月(候補選手確定まで)

〔実施会場〕 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：本協会での回収、ドクターが所見

〔参加者〕 国民体育大会埼玉県選手候補32競技684名

#### 19 国民体育大会帯同ドクター派遣

スポーツドクターを、選手・監督の求めに応じ、スポーツ傷害への対応をはじめ、ベストコンディション維持のため本部役員として選手団に帯同させた。

〔実施時期〕 平成26年9月7日(日)～14日(日)(水泳競技・カヌー競技)

平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

〔実施会場〕 第69回国民体育大会：会期前競技・本大会 長崎県

第70回国民体育大会：冬大会 群馬県

〔参加者〕 第69回国民体育大会：会期前競技2名・本大会3名

第70回国民体育大会：冬大会 2名

#### 20 研修会・講習会の開催

(1) 顧問医・トレーナー・競技団体関係者合同研修会の開催

国民体育大会におけるトレーナーの役割等について共通理解を深めるとともに、技量及び資質向上を図った。

〔実施時期〕 第1回 平成26年9月22日(月)

第2回 平成27年3月30日(月)

〔実施会場〕 第1回 さいたま市浦和コミュニティセンター

第2回 さいたま市浦和コミュニティセンター

〔参加者〕 第1回 49名

第2回 26名

(2) コーチングセミナーの開催〔助成(補助)事業〕

日本国内でトップレベルの指導者を招き、講演や実技指導、また、それらに関するディスカッション等を行い、資質の向上を図った。

〔実施競技〕 剣道

〔講師〕 蒔田 実 国際武道大学学長

〔実施時期〕 平成27年3月1日(日)

〔実施会場〕 大宮武道館

〔参加者〕 98名(県内剣道指導者・選手)

## 21 第70回国民体育大会関東ブロック大会の開催

(1)大会開催準備の推進

(2)実行委員会設立・総会の開催

期日：平成27年3月18日(水)

会場：さいたま商工会議所

## 公益3 スポーツ少年団事業

### 1 平成26年度埼玉県スポーツ少年団登録状況

(1) 団数	更新	1,709団	新規	17団	合計	1,726団
	前年比	-24団		-15団	合計	-39団
(2) 指導者	更新	16,382名	新規	2,534名	合計	18,916名
	前年比	217名		-478名	合計	-261名
(3) 団員	男子	39,009名	女子	12,272名	合計	51,281名
	前年比	-2,269名		-691名		-2,960名

### 2 埼玉県スポーツ少年団大会の開催

#### (1)埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催

日々のスポーツ活動で学んだ、個々のスポーツのルールや技術、それらを習得する過程で得られるマナーやモラルを実践する場を作るとともに、合せて子ども達の指導にあたる者たちの資質の向上を図った。

##### ア 軟式野球

#### 第33回夏季小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成26年6月8日(日)・14日(土)・15日(日)

〔実施会場〕 川口市営球場 他

〔参加団数〕 410団

#### 第39回小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成26年10月19日(日)・26日(日)・11月8日(祝)

〔実施会場〕 県営大宮・第二公園・吉見町総合運動公園

〔参加団数〕 410団

#### 第37回中学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成26年7月27日(日)・8月2日(土)・3日(日)

〔実施会場〕 吉見総合運動公園

〔参加団数〕 40団

#### 第10回女子団員交流大会

〔実施時期〕 平成26年11月23日(祝)

〔実施会場〕 吉見町総合運動公園

〔参加団数〕 50団

##### イ サッカー

#### 第43回埼玉県サッカー少年団大会

〔実施時期〕 平成26年11月2日(日)・9日(日)・16日(日)

〔実施会場〕 埼玉スタジアム2002(第2、第3グラウンド)他

〔参加団数〕 450団

ウ バスケットボール

第33回ミニバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成26年7月5日(土)・6日(日)

〔実施会場〕 所沢市民体育館・狭山市民総合体育館

〔参加団数〕 320団

第15回ジュニアリーダーバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成26年8月3日(日)

〔実施会場〕 さいたま市記念総合体育館

〔参加団数〕 30団

エ バレーボール

第34回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会

〔実施期日〕 平成26年6月22日(日)・29日(日)

〔実施会場〕 所沢市民体育館・吉見町町民体育館・三芳町総合体育館

〔参加団数〕 140団

第9回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会

〔実施時期〕 平成26年8月23日(土)・24日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館 他

〔参加団数〕 50団

第11回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会

〔実施時期〕 平成26年8月31日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館

〔参加団数〕 30団

第12回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会埼玉県決勝大会

〔実施期日〕 平成27年1月12日(土)・18日(日)

〔実施会場〕 さいたま市岩槻文化公園体育館

〔参加団数〕 140団

第2回埼玉県スポーツ少年団混合大会

〔実施期日〕 平成27年2月21日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館

〔参加団数〕 30団

オ 剣道

第38回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施期日〕 平成26年8月31日(日)

〔実施会場〕 戸田市スポーツセンター

〔参加団数〕 54団

第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会

〔実施会場〕 平成26年12月7日(日)

〔実施会場〕 県立武道館

〔参加団数〕 54団

カ ソフトボール

第37回ソフトボール中央大会

〔実施期日〕 平成26年7月26日(土)・27日(日)

〔実施会場〕 さいたま市 荒川総合運動公園グラウンド  
〔参加団数〕 42団

キ 空手道

第30回空手道交流大会

〔実施期日〕 平成26年9月15日(祝)  
〔実施会場〕 埼玉県立武道館  
〔参加団数〕 70団

ク 柔道

第36回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会

〔実施期日〕 平成26年8月24日(日)  
〔実施会場〕 埼玉県立武道館  
〔参加団数〕 40団

ケ バドミントン

第33回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)

〔実施期日〕 平成26年12月6日(土)  
〔実施会場〕 久喜市総合体育館第一体育館  
〔参加団数〕 28団

第21回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)

〔実施期日〕 平成27年2月21日(土)  
〔実施会場〕 蓮田市総合体育館  
〔参加団数〕 28団

コ ソフトテニス

第35回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会

小学生

〔実施期日〕 平成26年8月23日(土)  
〔実施会場〕 熊谷さくら運動公園テニスコート  
〔参加団数〕 32団

中学生

〔実施期日〕 平成26年8月30日(土)  
〔実施会場〕 熊谷さくら運動公園テニスコート  
〔参加団数〕 20団

サ 複合

第34回複合種目大会

〔実施期日〕 平成26年9月6日(土)・7日(日)  
〔実施会場〕 大滝げんきプラザ  
〔参加団数〕 34団

シ 駅伝

第32回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会

〔実施期日〕 平成27年2月11日(祝)  
〔実施会場〕 朝霞市陸上競技場  
〔参加団数〕 90団

## ス 体 操

### 第4回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会

〔実施期日〕 平成26年11月9日(日)

〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館

〔参加団数〕 14団

#### (2)埼玉県スポーツ少年団大会

平成26年度については、会場・日程の都合により開催見送り。

### 3 第41回日独スポーツ少年団同時交流事業

日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースによる、「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に実施。本県はヘッセン州及びメクレンブルク・フォアポンメルン州との相互の受入派遣を行った。

#### (1)派遣事業

〔実施時期〕 平成26年8月1日(金)～8月18日(月)(16泊18日)

〔実施会場〕 ドイツ連邦共和国 メクレンブルクフォアポンメルン州

〔派遣人数〕 団員1名

#### (2)受入事業

〔実施期間〕 平成26年7月25日(金)～7月31日(木)(6泊7日)

〔実施場所〕 本庄市

〔受入人数〕 指導者1名・団員11名

### 4 指導者養成・研修事業

#### (1)認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

「日本スポーツ少年団指導者制度」に基づき、「スポーツ少年団認定員」を養成するとともに、「公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度」に基づく、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」の養成講習会を(兼ねて)開催するものと、同内容の市町村開催を助成した。

##### ア 県本部直接開催

〔実施期日〕 平成26年10月25日(土)・26日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 82名(うち認定82名)

##### イ 市町村開催コース〔(助成(補助)事業)〕

〔実施時期〕 平成26年6月8日(日)～平成27年2月8日(日)

〔実施会場〕 市町村21コース

〔参加人数〕 1,371名(うち971名認定、400名保留)

#### (2)認定育成員研修会

##### ア 日本スポーツ少年団開催への派遣

〔実施期日〕 平成26年10月18日(土)・11月15日(日)

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター

〔参加者〕 28名(17名・10名・大阪会場1名)

##### イ 埼玉県スポーツ少年団開催事業

※平成26年度は専門委員会を改変したため事業実施を見送り

(3) 認定員研修会〔助成(補助)事業〕

日頃のスポーツ少年団活動において、子ども達の育成・指導にあたる「スポーツ少年団認定員」の資質の向上を図るとともに、情報交換を目的とする研修会の開催を助成した。

〔実施期日〕 平成26年4月1日～平成27年3月31日

〔実施会場〕 9市町村 9コース

〔参加人数〕 270名

(4) 母集団研修会

スポーツ少年団活動を支援・協力するため、1少年団に1育成母集団の結成を目指し、母集団(員)の中核的推進者を集めて育成研修事業の実施を助成した。

〔実施時期〕 平成26年4月1日～平成27年3月31日

〔実施会場〕 21市町村21コース

〔参加対象者〕 延べ2,000名

(5) 日本体育協会公認体力テスト判定員養成講習会

スポーツ少年団指導者を対象に、体力テスト判定員養成講習会を実施し、正しい判定(測定)方法による正確な数値を基に、団員へのより豊かなプログラム提供が出来るよう講習会を実施した。

〔実施時期〕 平成26年8月17日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 80名(うち80名認定)

(6) 埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修

県内の市町村スポーツ少年団や競技別指導者の代表者が一堂に会し、今日的テーマや種目別大会の運営方法について協議し、研修会を実施した。

〔実施時期〕 平成27年1月24日(土)・25日(日)

〔実施会場〕 栃木県日光市「きぬ川スパホテル三日月」

〔参加者〕 227名(50市町)

(7) 研究大会等派遣

ア スポーツ少年団指導者全国研究大会派遣

ジュニアスポーツに対する望ましい指導体制を確立するために、現在ジュニアスポーツの指導に直接従事している登録指導者を対象に開催される研究大会に指導者を派遣した。

〔実施時期〕 平成26年6月22日(日)

〔実施会場〕 ホテルグランドパレス(東京都)

〔参加者〕 22名(スポーツ少年団登録指導者)

イ ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム

平成26年度は不参加。

ウ 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会派遣

関東ブロック各都県のスポーツ少年団登録指導者の相互の連携と資質・指導力の向上を図り、指導活動の促進方法等について協議するとともに、スポーツ少年団活動の推進に資するために開催される研究協議会に関係者を派遣した。

〔実施時期〕 平成26年11月8日(土)・9日(日)

〔実施会場〕 ホテルニューイタヤ(栃木県)

〔参加者〕 4名

## 5 リーダー養成・研修事業

### (1) シニア・リーダースクール派遣

〔実施時期〕 平成26年8月7日(木)～11日(月) 4泊5日

〔実施会場〕 国立中央青少年交流の家(静岡県)

〔参加人数〕 4名

### (2) ジュニアリーダースクールの開講

#### ア ジュニアリーダースクール(県本部開催)

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、中学生を対象に単位団において模範となつて活動する団員を育てるとともに、資質の向上と団活動の活性化を図った。

〔実施期日〕 前期：平成26年8月16日(土)から18日(月) 2泊3日

後期：平成26年12月20日(土)から21日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 37名(うち36名認定)

#### イ ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)

日頃のスポーツ少年団活動をしている小学生を対象に、将来ジュニア・リーダーを目指す団員を養成する。

〔実施会場〕 4市町4コース

〔参加人数〕 80名

### (3) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

各都道府県リーダー会の充実・強化、さらには全国的ネットワークの構築を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議に関係者を派遣し、今後のスポーツ少年団活動に役立てることが出来た。

〔実施時期〕 平成26年9月27日(土)～28日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)

〔参加者〕 2名(指導者1名・リーダー1名)

### (4) 関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会派遣

関東ブロック内スポーツ少年団リーダーの相互研修を通し、各都県及び市区町村リーダー会の充実・強化及びリーダー会の設置を促進するため、各都県スポーツ少年団リーダー代表によるブロック内の研究大会に派遣した。

〔実施期日〕 平成26年11月1日(土)～2日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 千葉県立東金青年の家(千葉県)

〔参加者〕 4名(指導者1名・リーダー3名)

### (5) 埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成(育成補助額：30万)

## 6 地域交流補助事業

日頃、生活圏で行われているスポーツ少年団活動に、子ども達の成長とともに広がる地理的視野の拡大に合せ、他団体や他地域と交流活動をすることで、スポーツ少年団活動の活発化と地域交流の促進を図りました。

〔実施数〕 49市町村78事業

## 7 国内交流大会派遣事業

### (1) 全国スポーツ少年団大会

各都道府県代表の団員及び指導者の参加のもと、集団生活を行い、スポーツ活動・文化活動・野外活動・交歓交流活動等を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、スポ

ーツ少年団活動をより一層促進し、地域における活動の活性化を図るため、本県少年団代表者を派遣した。

〔実施時期〕 平成26年8月2日(土)～5日(火) 3泊4日

〔実施会場〕 大阪府立少年自然の家 他(大阪府)

〔参加者〕 9名(指導者1名・8名)

(2) 関東ブロックスポーツ少年大会

関東ブロックにおけるスポーツ少年団活動の活発化と交流活動の促進を図った。

〔実施時期〕 平成26年8月24日(日)～26日(火) 2泊3日

〔実施会場〕 Bumb 東京スポーツ文化館(東京都)

〔参加者〕 5名(指導者1名・団員4名)

(3) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

平成26年度は関東ブロック競技別交流大会で敗退。

(4) 全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施時期〕 平成27年3月27日(金)～29日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(埼玉県)

〔参加者〕 16名(指導者2名・団員14名)

※本県開催により、団体2チーム、個人戦男女各2名参加

(5) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔実施時期〕 女子 平成27年3月27日(金)～30日(月) 3泊4日

男子 平成27年3月27日(金)～29日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 あづま総合体育館 他(福島県)

〔参加者〕 女子 大井クッキーズスポーツ少年団(指導者3名・団員12名)

男子 ※関東1都7県の輪番制により本県参加無

(6) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

団員に競技の喜びを経験する機会を提供すると共に、関東地区間の団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることをねらいとして実施される大会に派遣した。

〔実施期日〕 平成26年7月25日(金)～27日(日)

〔実施会場〕 神奈川県平塚市 他

〔参加者〕 小鹿野カーギナルスジュニアスポーツ少年団(軟式野球)

高階南JVC(バレーボール)

狭山ボンバーズ(バスケットボール男子)

豊岡グリーンクラブスポーツ少年団(バスケットボール女子)

バドミントン埼玉県選抜(バドミントン)

埼玉県スポーツ少年団空手道部会(空手道)

8 東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

東日本大震災後、自由に外遊びやスポーツ活動をする事ができない福島県の子供たちを本県に招き、スポーツや外遊びを通して本県スポーツ少年団団員との相互理解や交流を深めることで、次代を担う青少年の育成をすることが出来ました。

〔実施期日〕 平成26年8月8日(金)～10日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 福島県スポーツ少年団 7団60名

埼玉県スポーツ少年団 13団90名



9 埼玉県スポーツ少年団表彰

埼玉県及び県内市町村においてスポーツ少年団の育成に尽力している者で、今後も引き続き活動が期待できる者を表彰し、指導者の活動意欲を高揚するとともに埼玉県スポーツ少年団の充実・発展を図った。

〔実施時期〕 平成26年12月7日(日)

〔実施会場〕 浦和ワシントンホテル

〔受賞者〕 45市町92名

南部：10市 35名 西部：16市町23名

北部：8市町11名 東部：11市町23名

10 日本スポーツ少年団顕彰

〔受賞者〕 団体(本部) 6市町 指導者 12名

・団体(6市町本部)

春日部市スポーツ少年団

東松山市スポーツ少年団

皆野町スポーツ少年団

日高市スポーツ少年団

秩父市スポーツ少年団

加須市スポーツ少年団

・指導者 12名

石川 謙也(バスケットボール：さしまミニバスケットボールスポーツ少年団)

須田 孝史(バレーボール：長幡ヴィガーススポーツ少年団)

井上 静男(剣道：修心館剣道スポーツ少年団)

金子 由治(空手道：飯能法空会空手道スポーツ少年団)

中嶋 潔(ソフトテニス：坂戸ソフトテニスジュニアスポーツ少年団)

小野沢 正雄(駅伝：栄サッカースポーツ少年団)

伊藤 博(サッカー：新座たけしのキッカーズスポーツ少年団)

兵藤 明子(県本部：本太スパークルミニバスケットボールスポーツ少年団)

中原 孝(軟式野球：神川少年野球スポーツ少年団)

宮田 修(軟式野球：大戸ウィングス)

新井 敏夫(軟式野球：西原イーグルス)

春日 克己(軟式野球：YOUフレンドクラブ)

11 スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たち」の発刊

県スポーツ少年団で行った事業内容や、調査結果等を集約し、日頃のスポーツ動等への理解を深め、今後の活動に役立てるために情報提供を行なった。

〔発刊時期〕 7月・12月・3月

12 第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会の開催

期日：平成27年3月27日(金)～29日(日)

会場：県立武道館・スポーツ総合センター

参加者：指導者： 48名

団体戦(小学生)：240名

個人戦(中学生)：96名

## 公益4 スポーツ総合センター運営事業

### 1 スポーツ総合センターの管理・運営

#### (1) 施設利用に係る受付業務

体育施設、研修施設、宿泊施設の利用について、年間の利用調整、利用申請の受付、施設使用料の徴収などを行った。

#### (2) 施設設備の維持管理

建物や設備の維持管理を行うとともに、業務委託契約に係る業務進捗状況等の確認を行った。

#### (3) トレーニング場利用者講習会 (月2回)

トレーニング場を個人利用するための講習会を行った。

参考 施設利用者数

施設	利用者数	施設	利用者数
体育館	38,684名	講堂研修室	50,016名
多目的室	13,986名	その他	703名
体育実習室	9,057名	宿泊施設	11,697名
トレーニング場	15,440名		
庭球場	5,768名	計	145,351名

## 収益1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

### 1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

利用者数 約40,000名

## 収益2 アイスアリーナの管理運営

本会が事業主体となって、さいたま水上公園内にアイスアリーナを整備し、運営を付した施設の貸出しを行なう事で、公園の機能の増進に資することにより、氷上スポーツの普及・振興と競技力の向上を図った。

入場者\月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般	5,224	6,811	13,722	10,152	8,638	44,547
定期	89	80	108	133	155	565
教室	509	690	1,000	1,323	1,501	5,023
クラブ	187	241	375	502	560	1,865
観覧等	972	1,035	2,224	714	714	5,659
貸切	1,663	3,272	2,014	2,012	2,025	10,986
合計	8,644	12,129	19,443	14,836	13,593	68,645

## 法人 県体育協会運営事業

### 1 評議員会

定時	平成26年	5月29日(木)	ラフレさいたま
臨時	平成26年	9月26日(金)	ラフレさいたま
臨時	平成27年	3月26日(木)	ラフレさいたま

## 2 理事会

定例第一回	平成26年	5月14日(水)	スポーツ総合センター
臨時	平成26年	5月29日(木)	ラフレさいたま
定例第二回	平成26年	9月5日(金)	スポーツ総合センター
定例第三回	平成26年	12月18日(木)	スポーツ総合センター
定例第四回	平成27年	3月13日(金)	スポーツ総合センター
臨時	平成27年	3月26日(金)	ラフレさいたま

## 3 加盟団体協議会

第一回	平成26年	5月16日(金)	スポーツ総合センター
第二回	平成27年	3月17日(月)	スポーツ総合センター

## 4 市町村連絡会議 (I-5に掲載)

## 5 専門委員会

### (1) 総務委員会

第一回	平成26年	7月31日(木)	スポーツ総合センター
第二回	平成27年	3月10日(火)	スポーツ総合センター

### (2) 選手強化対策委員会

#### ア 強化対策委員会

第一回	平成26年	4月23日(水)	スポーツ総合センター
第二回	平成26年	9月3日(水)	スポーツ総合センター
第三回	平成27年	1月14日(水)	スポーツ総合センター

#### イ 常任委員会

第一回	平成26年	4月23日(水)	スポーツ総合センター
第二回	平成26年	9月3日(水)	スポーツ総合センター
第三回	平成26年	12月19日(金)	スポーツ総合センター

#### ウ 競技力向上事業関係諸会議

##### (ア) 第1回選手強化対策委員会及び競技団体強化・経理担当者合同説明会

期日：平成26年 4月23日(水) 会場：スポーツ総合センター

##### (イ) 選手強化対策特別委員会

期日：平成26年 6月4日(水) 会場：県民健康センター

##### (ウ) 第69回国民体育大会埼玉県選手団監督選手選考会議・監督会議

期日：平成26年 9月3日(水) 会場：スポーツ総合センター

##### (エ) 競技別強化対策会議

期日：平成26年12月 2日(火)・3日(水) 会場：スポーツ総合センター

### (3) 普及委員会

期日：平成26年 8月20日(水) 会場：スポーツ総合センター

### (4) 広報委員会

期日：平成26年 7月3日(木) 会場：スポーツ総合センター

### (5) 施設委員会

期日：平成26年 7月23日(水) 会場：スポーツ総合センター

### (6) スポーツ科学委員会

#### ア スポーツ科学委員会

第一回 平成26年 6月17日(火) 浦和コミュニティーセンター

第二回 平成27年 3月12日(木) 浦和コミュニティーセンター  
イ 4 専門部会連絡会議

第一回 平成26年 6月24日(火) 浦和コミュニティーセンター

第二回 平成27年 3月24日(火) 浦和コミュニティーセンター

ウ 専門部会

- ・スポーツ科学 3回
- ・スポーツ医学 3回
- ・コーチング 4回
- ・ドーピング防止専門部会 3回

エ パネルディスカッションパネリスト打合せ会議 1回

(7) 指導者委員会

未実施

(8) 入居団体選定委員会

未実施

6 諮問委員会

(1) 物品等請負業者選定委員会

期日：平成26年 7月 4日(金) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成26年 9月25日(木) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成27年 2月 5日(木) 会場：スポーツ総合センター

(2) 加盟審査委員会

未実施

(3) 顕彰委員会

期日：平成26年 5月 9日(金) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成27年 2月18日(水) 会場：スポーツ総合センター

7 スポーツ少年団

(1) 本部員会

臨時 平成26年 5月17日(土) スポーツ総合センター

第一回 平成26年 5月23日(金) スポーツ総合センター

第二回 平成26年 7月 5日(土) スポーツ総合センター

第三回 平成26年10月 4日(土) スポーツ総合センター

第四回 平成26年12月 7日(日) 浦和ワシントンホテル

第五回 平成27年 3月 6日(金) スポーツ総合センター

(2) 代議員会

平成26年 6月14日(土) 県民健康センター

(3) ブロック本部長会議

東部：平成26年11月15日(土) 久喜市中央公民館(久喜市)

西部：平成26年12月 6日(土) 坂戸市文化施設オルモ(坂戸市)

南部：平成26年11月22日(土) 北本市役所(北本市)

北部：平成26年11月29日(土) 山崎屋旅館(寄居町)

(4) スポーツ少年団専門委員会等

- ・育成広報委員会 1回
- ・事業委員会 1回

・リーダー育成委員会 1回

※平成26年度の役員改選後、専門委員会の改編のため、上記3委員会の開催は各1回

・指導者・リーダー育成委員会 5回

・企画広報委員会 5回

・活動交流委員会 5回

・指導者協議会評議員会 1回

・指導者協議会運営委員会 5回

・団員増加策に関するプロジェクト 6回

・種目別担当者会議 1回

・全国剣道交流大会準備委員会 3回

・全国剣道交流大会実行委員会 2回

・全国剣道交流大会運営委員会 4回

・全国剣道交流大会 総務部会 12回

・全国剣道交流大会 式典交流部会 13回

・全国剣道交流大会 競技部会 15回

・東日本大震災復興祈念事業 1回

・ジュニアリーダースクール 2回

(5)市町村スポーツ少年団事務担当者会議

期日：平成27年 3月20日(金) 会場：スポーツ総合センター

8 スポーツ指導者協議会

(1)理事会

第一回 平成26年 6月26日(木)

会場：スポーツ総合センター

第二回 平成27年 1月20日(火)

会場：スポーツ総合センター